



師走のおたより

今年もあっという間に 12 月になりました。時間の経つのは早いものですね！

さて先月 25 日、いよてつ高島屋にて「外国人による「にほんご」弁論大会」が開催されました。この弁論大会は、私も会員の松山湯築ライオンズクラブが、国際理解と親善を目的に 2007 年から毎年開催し、クラブでも大きな行事のひとつになっています。今年は私が委員長で 8 月から準備を始めました。当日は、3 か国の大学生や小学生の計 14 名が、日本での印象的な体験や発見を時には歌を交え、流ちょうな日本語でスピーチを披露しました。

一例を紹介しますと、中国からの留学生（22 才）は、午後 6 時にバイト先へ行き「おはようございます」と言われて驚いた経験を話し、その後「一緒に頑張ろう」との意味が込められていると教わり、日本の挨拶の文化を論じていました。ルーマニア出身の大学生は母国と日本の国歌を比較するなど、多彩なテーマで観客の心をつかんでいました。

結びに準備にあたり学校・施設への対応が非常に多く、大変な且つ貴重な経験が出来ました。この経験をしっかり次年度に引継ぎ、もっとより良い行事になればと思います。



平成 30 年 12 月 1 日
(株)日本交通社
代表取締役社長 光田秀之

